

学校の役割

SDGsを推進できる人材育成「誰一人取り残さない社会」の実現

骨格形成

質の高い授業を全ての子供に提供できる学校「授業を通して子供の成長を実現する学校」

教育目標

<学校教育目標> 未来を拓く確かな力を身に付けた児童生徒の育成

- 協力して学び、見通しをもって取り組む子（知）
- 相手のことを考えて自分で判断できる子（徳）
- 健康づくりに自主的に取り組む子（体）

目標を支える8つの

- 自律性 ○コミュニケーション力 ○表現力 ○問題解決力 ○探究力 ○創造性 ○共生的な態度 ○郷土を愛する心

協力見通しがもてる子

思いやりがあり判断できる子

自主的に健康づくりのできる子

- 習ったことを生かせる
- 友達の考えを生かせる
- 自分の考えを説明できる
- 外国で暮らす特性が生かせる

- 友達と仲良くできる
- 課題を言葉で解決できる
- 相手のことを思いやれる
- 外国の人とも関わることができる

- 粘り強く続けられる気力がある
- 運動に親しむことができる
- 自分に課された役割を果たせる
- 寒いところでも体力をつける

目標を達成するため

◆ 社会に開かれた教育活動

- 保護者、ジャパクラブ、大使館との連携
- 保護者の期待に応える教育
- 進路指導の充実
- 学校評価の充実
- 関係機関と連携した体験学習

♠ 学習指導要領に基づく教育活動

- 21世紀を生きる子供に必要な力の確実な習得（学習指導要領）
（言語活動、理数教育、伝統文化に関する教育、道徳 体験活動
外国語活動、プログラミング教育オリバラ教育、読書科）
- カリキュラムマネジメント実施 年間指導計画作成
- 3観点（・知識及び技能 ・思考力、判断力、表現力等
学びの向かう力・人間性等）指導内容の明確化
- 主体的・対話的で深い学びの実現

♣ 知力・体力を高め、豊かな心を育む教育活動

- 学習指導の充実
- 生活指導の充実（学習規律、生活規範確立）。
- 体力向上（体育的活動、体育学習の充実）
- 特別の教科「道徳」学習充実

♥ 国際理解学習の充実

- ロシア文化理解教育
- 日本文化理解教育
- 多文化、人間理解教育
- ロシア語、英語理解

指導の重点

【教科・体力】「モス日授業研究会」「モス日エクササイズタイム」 【健全育成・国際理解教育】「現地見学・宿泊行事」「モス日タイム」

■ 「魅力ある授業」を中心にした学校づくり

「教科指導の充実」

「英会話」

「体力の向上」「歯みがきタイム」

【情報教育・活用能力】

「タブレットを活用した授業」

【キャリア教育】

「キャリアパスポートの作成」

【特別支援教育】

「ユニバーサルデザインの実施」

■ 海外に生活する特性を生かした体験的に活動の充実

「ロシア語」「クラブ活動」「現地校同居校交流」

「充実した現地理解学習」